

1年生対象 スマホ・ケータイ安全教室が開催されました

NTTdocomoの方よりスマホ・ケータイの使い方についてお話しをいただきました。様々な事例をあげながら、事件やトラブル、将来の進路にまで話がありました。「日常の自分の使い方を反省した」という感想が多くありました。

今日の話聞いて自分と重なるところがあつてドキツとした。それは友だちへの心配な気持ちをLINEでしてしまったことだ。本当に伝えたいことや相手を心配して何か伝えたいときは直接伝えるべきだったと反省している。これからは友だちへの想いはきちんと直接伝えることを心がけていきたい。

話を聞いて自分のケータイ意識について甘かったところが多くあつた。特にSNSのいじめや犯罪について恐ろしいと思った。匿名でも悪口を書いたら捕まることもあると知つた。決して相手の悪口を書き込まないようにしたい。

ちょっとしたいたすらでもネットで炎上してしまえば、他人にも迷惑をかけてしまうし、お店は信用も失って倒産、その店へ損害賠償を払うこともあると知つた。軽い気持ちでやっても取り返しのつかないことにもなるので気をつけたい。

安易に自分の個人情報を載せないように気をつけたい。

フィルタリングが今まで邪魔だと思っていたが、安心して使えるんだと言うことを実感した。

Instagramは知り合いじゃない人が見る、自宅の場所も特定されたりするので気をつけたい。

SNSは忘れたいことがいつまでも文字として残ってしまうという欠点があるので、メッセージを送る前に確認したい。

写真1枚からいろいろな情報がわかってしまうという点にびっくりした。また、勝手に人の写真を公開すると肖像権の侵害により訴えられてしまうので気をつけたい。

SNS を利用しているとき相手との温度差を感じたことがあった。怒っているのかな？と感じるときはやっぱり「！」がついていなかったり、絵文字がついていないときだったと思う。顔が見えないからこそ気をつけなくてはと思った。

ネットで交流するときには、性別や年齢を偽っている可能性があるので危険だと思った。

スマホばかりで勉強や睡眠の時間が削られてしまうと生活に影響が出てしまうので気をつけたい。

スマホを使い始めて勉強時間や睡眠時間が減ったと感じた。また近いものが見えにくくなる「スマホ近眼」ではないが遠くの文字が見えにくくなり視力が落ちたと感じた。

私も友だちに一緒に撮った写真を Twitter に無断で載せられたことがあっていやだった。だからそういうことはやらないようにしようと思った。

悪ふざけの画像の事件が増えているが、本当にやめてほしい。見ている側もいやな気持ちになるからこういう所で相手や周りを気遣う心を養うべきだと思う。

誹謗中傷も悪ふざけの投稿と同じように犯罪なので軽い気持ちでやらないようにしたい。周りがやろうとしていたらとめられるようにしたい。ちょっとした理由から SNS 内でのいじめが発生したり、クラス内での集団でいじめが発生したりして、自分が加害者になり、最終的にはいじめている相手を自殺に追い込んだりしてしまうケースもあるので気をつけたい。

話を聞いて、インターネットや SNS の使い方を見直さなければと思った。自分は友だちだけに見せようと思って送った写真でも友だちから友だちへと知らない人に写真が渡ってしまうという可能性があるのは怖いと思った。トラブルは他人事ではないなと思った。

デジタルタトゥーは前から聞いたことはあったが、そのせいで進学や就職ができなくなってしまうことが怖いと思った。